

基本的人権や民主主義の意義や問題点について考えたい方に

立憲主義と民主主義： 基本的人権の意義を考える

基本的人権とは何でしょうか。現代において、基本的人権はどのような意味・意義があるのでしょうか。また、現代は民主主義社会であるとされますが、民主主義とはどのようなものなのでしょうか。このようなことについて、「立憲主義」の観点から、一緒に考えていきたいと思います。



森 元 拓 教授

●出張講義分野

国家や法に関する分野

●研究分野のキーワード

市民社会と国家、権利と法

●専門分野

法思想史、法哲学

大学ではこんなことを研究しています

もともとは、ドイツの国家学者の思想を研究していました。近年では、それをふまえ、戦前日本の憲法学者（たとえば、上杉慎吉や美濃部達吉など）の思想を研究しています。

先生からメッセージ

大学というのは、正解のない「問い合わせ」を真剣に考えて、自分なりの「解答」を得る場です。様々なことがらを考慮に入れながら、真剣に考えることによって、今までの「常識」が必ずしも常識ではなかったり、今まで「正しい」とと思っていたことが必ずしも正しいとは限らないということに気がつくことになります。このような営みを経て、人は、「自分で考える」ことができるようになるのだと思います。

我々は、皆さんのが真剣に考えることを手助けします。公益大で、一緒に、真剣に考えてみませんか。

略歴 北海道大学大学院法学研究科博士後期課程単位取得退学。修士（法学）。
北海道医療大学講師、山梨大学准教授、教授等を経て、2022年4月より現職。